

Link!

第18号

Hot Topic!

つくば市と韓国大田広域市の 中学生が再び交流!

昨年、つくば市から15名の中学生が韓国大田広域市を訪問し、今年は、ホームステイ先の中学生14名を7月25日(木)から28日(日)の3泊4日の日程で、つくば市に受入れる日韓青少年交流事業を行いました。

25日の歓迎式では、主催である当協会の布浦理事長、大田広域市外国人住民統合支援センターのキムセンター長、ご来賓の松本副市長のご挨拶に続いて、中学生代表の遠藤優衣さんとヨム・ホジンさんが抱負を述べました。昨年からメールなどでのやり取りを続けていた中学生たちも1年振りに再会した時は、初めは少し硬い表情も見受けられましたが、すぐに打ち解けた様子。この日の夜は「ゆかりの森」に宿泊し、夜遅くまでおしゃべりなどをしていましたようでした。

26日は、日本文化体験。色とりどりの浴衣を着て茶道体験をしました。韓国にも独自の伝統的な茶道がありますが、今回は日本の茶道体験で、同じ茶道でもその違いに興味津々の様子でした。午後は、JAXAを見学。国際宇宙ステーション“きぼう”の管制室のシャッターが開くと「おお〜」という感嘆の声があがりました。また、地質標本館では、日本は火山や地震が多いことや、中国地方が、かつては朝鮮半島と繋がっていたことが地質からわかることなどを館長自らご紹介いただきました。夕方からはホームステイへ。大田広域市では回転寿司が珍しいそうで、早速食べに行っただご家族もあったようです。

27日は、ホストファミリーデー。家庭料理を作ったり、つくば市内で行われていた盆踊りやショッピングを楽しんだり、少し遠方まで足を伸ばしたご家族もあったとか。ホストファミリーは来日前から色々な計画を立てて、素敵な1日を過ごしたようです。

28日、参加者全員に修了証が手渡され、大田広域市の皆さんは帰国の途につきました。あっという間の4日間でしたが、両市の中学生と、ホームステイを受け入れたご家族からもよい経験になったと伺いました。

運営にあたり、虹の会、一掬の会、Korea文化交流協会ほか、多くの皆様にご協力をいただきましたことを感謝申し上げます。



虹の会による浴衣の着付け体験



一掬の会による茶道体験



JAXA見学



地質標本館見学



歓迎式（つくば市と大田広域市の皆さん）

Hot Topic!

つくばフェスティバル2024が開催されました！

5月11日（土）・12日（日）、つくばセンター広場のワールドバザーエリアに世界中の料理や文化、活動などを紹介する22団体が出店、12日のステージイベントには国際色豊かな9団体が参加されました。

また、今年につくば市と米国アーバイン市との姉妹都市提携35周年を記念して、同市の市長をはじめとする訪問団を迎えて式典が開催されました。

コリドイオでは、国際交流イベントとして実施した「第81回世界お茶のみ話 トルクメニスタン編」や、KOREA文化交流協会による韓国のポジャギ工芸の体験講座も大盛況でした。

ご来場いただいた皆様、出店者、出演者などとしてご参加いただいた皆様に改めて感謝申し上げます。



種まく人 ~Seedfolks~

つくばフェスティバル2024の2日目でステージ司会（英語担当）を務めてくださった熊崎さんと、今回ワールドバザーエリアへの出店とステージイベントへの参加をしてくださった日宿さんのお二人に感想を寄せていただきましたのでご紹介します。



司会（日本語担当）の口さんと



アフガニスタンのルバブを演奏したJICA筑波のアジムラさんと



出店の様子



日宿さん

こんにちは！今回もつくばフェスティバルのMC（英語担当）を務めさせていただいた熊崎です。みなさん、2日目の音楽ステージは楽しんでいただけましたか？

私は大学を卒業後、JICAの青年海外協力隊に応募し、アフリカのウガンダで2年5カ月ボランティアをしていました。3年前につくば市に引っ越してきた間もない頃に、つくば市国際交流協会の「世界お茶のみ話」に参加し、ウガンダ出身の留学生の話を聞いたのがきっかけで、またアフリカとつながっていたいという気持ちが大きくなり、市内で国際関係の仕事を始めました。

つくば市は留学生が多くいる大学や、国際機関や、研究施設があるのでとても面白い街ですね。つくばフェスティバルは国境や職業など関係なくそれぞれが好きな音楽を聴いて、世界各国のおいしい料理を食べて、興味のあるものを見て、自由に楽しめるので、お気に入りのイベントの1つです。私はステージに上がる緊張感よりもこの雰囲気を思いつき楽しんでしまったので、1日があっという間に過ぎて行ってしまいました。MCと一緒にしてくれた日本語担当の口さん、ステージの音響スタッフさんや進行・サポートのスタッフさん、みなさん本当にありがとうございました。

（熊崎 美穂）

つくばフェスティバル2024「ワールドバザーエリア」「ステージイベント」に初めて参加させて頂きありがとうございました。会場は国際色豊かな楽しい雰囲気の世界の料理が一同に集まり、ステージイベントでは世界の民族衣装を着た演者の方々が多数おり、とても魅力溢れる空間でした。国際都市として有名なつくば市ならではの風景でした。その一角に、「モンゴル料理ひやど」を出店させていただいたことをとても光栄に思います。

私、日宿潤路は2002年から、筑波大学大学院にて留学生として6年在籍していましたが、社会人になってからも、地域の国際交流に貢献できることはないかと、常に心掛けてきました。そして、2022年4月からつくば市野畑において、「ひつじモンゴル料理ひやど」を開店することができました。また、日本人の皆様、並びに在日外国人の皆様に、モンゴル文化を体験していただきたく、モンゴルの移動式住居たる「ゲルパークつくば」の建設準備に取り組んでいるところでございます。（つくば市野畑767-5。今年秋頃オープン予定。）

私達の努力によって、お世話になっておりますつくば市ないしは日本全国の皆様に、少しでも恩返しができたら幸いに思います。

（日宿 潤路）

～一杯のお茶から世界が見える～ 世界お茶のみ話

毎月第3土曜日に、外国の方の母国のお話や、海外滞在経験がある日本人の活動などを参加者に紹介する「世界お茶のみ話」を開催しています。

6月には、同月20日の「世界難民の日」を記念して、国連UNHCR協会様に難民についての講演をしていただきました。難民の実情を疑似体験できる「いのちの持ち物けんさ」のワークショップを行い、参加者の方々に、より難民問題について関心を持っていただくことができる貴重な機会となりました。

毎月開催しておりますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。



6月開催時の様子

大人の日本語講座 対面授業開始！

2020年2月の新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより対面授業が中止となり、その間、オンライン授業で対応していましたが、今年4月から4年ぶりに対面授業が再開されました。

久しぶりの対面授業は少しの緊張と楽しみの中で始まりました。受講者一人ひとりの顔を見ながらの授業では、教えたことが理解できているか、分かっていないかが私達に伝わってきます。また、授業前後でのやりとりを通して、受講者のつくば市での生活の様子も分かります。これが対面授業の良い点だと改めて感じました。

今回再開した対面授業は3クラスですが、順次対面クラスが増えていくことを願っています。

(講師 屋代和子)



授業の様子



7月20日(土)、前期受講者向けの課外授業として、茶道体験を実施しました。

◆ 小学校5年生からのこども日本語勉強会 ◆ 小中学校就学・高校進学ガイダンス

ガイダンスの詳細及び
申込はこちらから→



市内在住で日本語の支援が必要なこどもを対象に、日本語勉強会を行なっています。小学5年生から高校生までのクラスと、学校に通っていない15歳～18歳までのクラスをそれぞれ週2回ずつ開催しています。8月現在、13カ国23名が参加しています。

また、小中学校への就学や高校進学を目指す家庭を対象にガイダンスも実施しています。日本の学校制度は母国と違うことも多いようです。例えば県立高校は1校しか受験できないことや、お金がかかること、部活動や学校生活などについて、参加者がより理解しやすいように、できるだけ母語通訳を用意して説明しています。ガイダンスは9月7日と10月19日に行います。

Information

日本語講師ボランティア入門講座

大人の日本語講座でこれからボランティア講師をする
ことに関心がある方に向けての講座で、「外国語として日
本語を教えること」を基礎から学んでいただきます。
ご興味のある方はぜひお申し込みください。

日時：動画視聴 10月6日（日）～10月19日（土）

対面授業 10月20日（日）10:00～15:00

※動画視聴と対面授業の両方を受講していただきます。

対面場所：コリドイオ3F 多文化共生ルーム

詳細及び申込はこちらから



City Chat Cafe

筑波大学の留学生とテーブルを囲み、英語などで気軽
に会話をを楽しむ機会を提供する国際交流事業です。当
協会と筑波大学が共催で運営しており、会場は今年度
はコリドイオと筑波大学のグローバルヴィレッジで交互
に開催しています。各回事前申込の上、是非ご参加く
ださい！



詳細及び
申込は
こちらから



国際交流のためのトルクメニスタン・ウクライナ料理教室

当協会の多文化共生コーディネーターのオーリヤさんと
ユリヤさんが講師となり、トルクメニスタンの伝統的な
料理「グタブ」とサワークリームで作る飲み物「チャル」、
ウクライナ発祥の家庭料理「ボルシチ」を作ります。

日時：9月29日（日）10:00～14:00

場所：コリドイオ1F 調理室

対象：市内在住または在勤在学の小学5年生以上の方

参加費：1人 2,000円



詳細及び
申込は
こちらから



やさしいにほんごでにげろ！ たすけろ！ 防災脱出ゲーム ～迷宮コリドイオ編～

つくば市に住む外国の方は、災害の多い日本での生活
に不安を感じている方も多いようです。今回の防災イベ
ントでは、そのような日本語が母語でない市民向けに、
水消火器や119番通報、ジャッキで人命救助などのミッ
ションを体験し、地震や火事などの災害への対応を学
びます。「にほんごでおしゃべり！」プロジェクトチーム
との共催イベントです。9月28日（土）に行います。



詳細及び
申込は
こちらから



Notice Board

つくば市国際交流協会 賛助会員募集！

当協会では、協会活動の趣旨にご賛同いただける皆様からの資金面でのご支援を募っています。

◆令和5年度、6年度にご支援いただいた、団体、企業の皆様（敬称略）

Ali's Kebab、一掬の会、TIVONAの会、つくばヘレナ高等学院・ヘレナ中等部フリースクール、
浅野物産(株)、飯野工業(株)、(株)建築設計室匠工房、(株)河野正博建築設計事務所、
関彰商事(株)、大和リース(株)水戸支店、(株)高田工務店、(有)中山測量事務所、橋本造園土木(株)、
モンゴル料理ひやど、常陸興業(株)、(株)ライトアップ、(一社)つくば観光コンベンション協会

◆賛助会費

個人：1口 2,000円／年
団体：1口 10,000円／年
法人：1口 20,000円／年

編集・発行



一般財団法人つくば市国際交流協会
〒305-0031 茨城県つくば市吾妻1-10-1 コリドイオ内
TEL：029-869-7675 FAX：029-869-5356
ホームページ：https://www.inter.or.jp/ メールアドレス：info@inter.or.jp

当協会の Web サイトでは、日本語講座をはじめとする外国人支
援や国際交流イベント、ボランティア募集に関する情報を発信し
ています。随時情報を更新していますので、是非 Facebook の
フォローやお友達追加と併せてよろしくお願いします！



つくば市国際交流協会Webサイト



つくば市国際交流協会Facebook

(2024年9月発行)